



TOPICS! トピックス

p1 第57回通常総会開催

p8 令和7年度定期人事異動のお知らせ



J A今金町公式 YouTube チャンネル登録・高評価お願い致します！



今金町農業協同組合

第57回 通常総会

今金町農業協同組合 第57回 通常総会

<総組員数及び出席組員数>

組員種別	正組員	准組員	合計
総組員数	244 名	1,180 名	1,424 名
出席組員数	218 名	0 名	218 名
(本人出席)	(65 名)		(65 名)
(代理人出席)	(13 名)		(13 名)
(書面議決)	(140 名)		(140 名)

<各議案の可決状況について>

[議案第1号] 令和6年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案および注記表の承認について

(賛成 216 票、反対 0 票、棄権 0 票)

[議案第2号] 令和7年度事業計画の設定について

(賛成 216 票、反対 0 票、棄権 0 票)

[議案第3号] 賦課金の賦課及び徴収方法について

(賛成 216 票、反対 0 票、棄権 0 票)

[議案第4号] 役員報酬の支給について

(賛成 214 票、反対 2 票、棄権 0 票)

J A 今金町は 4 月 3 日、今金町民センターで第 57 回通常総会を開催しました。正組員は 218 名が出席し、出席率は前年よりも高く約 9 割となりました。

議事では令和 6 年度決算報告、令和 7 年度事業計画の他、4 つの議案がすべて可決承認されました。議事では、組員の皆様から令和 7 年度事業だけではなく、農協運営に対して広範に建設的にご意見ご質問をいただきました。

令和 6 年度農畜産物販売取扱高は 59 億 3 千万円と前年対比 13 % 増で、J A 設立以来の最高額となりました。酪農畜産は厳しさを抱えているものの、作物は概ね好調で、特に米穀が大きく伸びたことが要因です。また、当期剰余金は 65 百万円となり前年対比で微減となりました。

農協は組員が「出資者」運営参画者「事業利用者」の三位一体の組織です。農協事業運営には組員皆様のご理解ご協力が欠かせません。今後なお一層の事業への結集とご協力をお願い申し上げます。



津田博之 組員



阿部明弘 組員



柳屋泰裕 組員



平原大輔 組員

◇ご意見・ご質問の概要◇

◇馬鈴薯選別機械更新について、生産者のメリットと、投資額と利用料の見通しはどうか。

◇職員の人事異動について、農家に影響があるため、組員・部会から意見できないか。

◇J A 感謝祭について、農家が参加しやすい時期を検討願いたい。

◇下水処理の有機質肥料について、懸念があるため慎重に対応願いたい。

◇職員の人事について、昨年は基幹品目の販売担当者が一斉に変更され不安を感じた。慎重に対応願いたい。

◇基本方針の「農業所得の増大・生産基盤の確立」等について、その取り組みの効果はどうか。

◇基本方針の「人づくり」について、具体的な考えはどうか。

◇農家戸数減少など諸課題があるが、農協として持続可能な農業を指導する思いはどうか。

令和7年総会表彰

通常総会の開会前には、総会表彰として「正組合員出資金全額譲渡者」並びに「組合員規程に基づくけん彰」の表彰式が行われました。

渡されたことによるものです。組合員規程に基づくけん彰の種川地区・村上寛明氏は、今金町和牛生産改良組合の組合長を3期6年務め勇退されたことによるものです。

正組合員出資金全額譲渡者表彰の田代地区・阿部勇氏は、阿部明弘氏（孫）に経営及び出資金を譲

また、総会終了後には職員に対する永年勤続表彰が行われました。30年勤続においては、土橋克二氏、佐

藤貴弘氏、大場由香氏、岡野孝氏の4名、20年勤続においては菅原義高氏1名がそれぞれ表彰されました。表彰された皆様、長年のご功績と農協事業へのご貢献に対し、敬意と感謝の意を表します。誠にありがとうございます。



「組合員規程に基づくけん彰」
村上 寛明 氏



「正組合員出資金全額譲渡者」
阿部 勇 氏



「永年勤続表彰」

理事会報告

第4回理事会（令和7年4月4日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 第二委員会の報告について
4. ALM委員会の報告について
5. ゴールデンウィーク期間の営業日程について
6. 監事報酬の配分について
7. JAバンク経営戦略シートについて
8. 内部監査報告について

◆議決事項

- 議案第1号 行政庁提出業務報告書について
- 議案第2号 理事報酬の配分について
- 議案第3号 貸付金の利率の最高限度について
- 議案第4号 一組合員に対する信用供与等の最高限度額について
- 議案第5号 同一人に対する信用供与等の最高限度額について
- 議案第6号 組合員以外の者に対する信用供与等の最高限度額について
- 議案第7号 余剰金の運用の方針及び運用方法について
- 議案第8号 販売業務規程の改正について
- 議案第9号 令和7年産共同計算運営の基本事項について
- 議案第10号 役員責任賠償保険契約の締結について
- ◆協議事項
1. 第57回通常総会の意見・要望について

J Aとびあ浜松

合併30周年記念式典が開催される



静岡県浜松市に本店を置くJ Aとびあ浜松は、令和7年に合併30周年を迎え、その記念式典が4月25日、浜松市内の会場で盛大に開催されました。

式典には、J Aとびあ浜松の役員や地域の農業関係者、行政関係者らが多数出席。これまでの歩みを振り返りながら、今後の地域農業の発展に向けての決意が語られました。渥美保広経営管理委員会会長は、「総合事業を通じて組合員や地域の皆さまの豊かな暮らしをサポートする地域協同組合として、鋭意努力していきたい。」と語りました。

記念講演では、「橋下徹の一刀両断！時局を斬る」と題し元大阪府知事の橋本徹氏による講演が催され、晴れやかな雰囲気の中で30年の節目を祝いました。

また、長年にわたり姉妹提携関係を築いてきたJ A今金町からも小田島親守組合長などが出席。両J Aの深い絆と、今後の連携強化に向けた思いが共有されました。

～J Aとびあ浜松とJ A今金町の絆～

「三方原馬鈴薯」は、静岡県三方原台地周辺で栽培されており、外観や味などの品質に優れたブランド馬鈴薯です。

J A今金町では種子馬鈴薯の供給をご縁として昭和63年に旧J A浜松市三方原と姉妹J A提携を締結しました。その後の合併を経て平成7年にJ Aとびあ浜松と再び姉妹J A提携を結び、交流を続けています。

ホクレン実習生

3名を受け入れ

J A今金町は、4月21日から2週間の日程で、ホクレンの実習生3名を受け入れました。

この実習は、ホクレンが新採用した職員研修の一環として毎年実施しており、J A業務や農作業の現場を知ることが目的です。本年は3件の農家（川上等組合員、宮本翼組合員、森川修組合員）に協力いただき、農作業実習を行いました。協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



◆千葉悠汰さん◆



◆石村周也さん◆



◆旗町望未さん◆

生産者の皆様へ

今金町農業協同組合 生産資材課
ホクレン函館支所 酪農畜産課

日頃より、生産資材課事業に特段のご配慮賜り厚くお礼申し上げます。

さて、物流2024年問題についてご理解とご協力いただき、ご不便をおかけする場面はあるかと思いますが宜しくお願い致します。

飼料（バラ）配送について

原則、3日前の昼までオーダー

にご理解とご協力をお願い致します。

※配送都合上、水曜日の納品は避けてオーダーいただきますようお願い致します。

北海道運輸局
Hokkaido District Transport Bureau

トラックによる配送をご利用の皆様へ

物流2024年問題の ご理解・ご協力のお願い

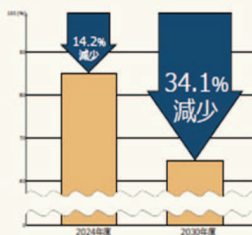
北海道運輸局の「トラック・物流Gメン」は、物流2024年問題の解消に向けて荷主や元請事業者の皆様を訪問し、ご理解とご協力を呼びかけています

物流2024年問題とは？

ドライバー不足が深刻化するなか、長時間労働などを改善するため、2024年4月からドライバーの残業時間が960時間に制限されました。ドライバー不足や労働時間が短縮される影響により、今までどおりにモノが運べなくなる・届けられなくなるリスクを物流2024年問題といいます。

物流2024年問題に対し 何も対策を行わなかった場合・・・

日本国内の営業用トラックの輸送能力が2019年度と比較して、2024年度時点で14.2%、さらに2030年度時点で34.1%減少する見込みです。



出典：運輸政策研究機構の調査に基づく推計（国土交通省発表）※（2023年6月）

そうになってしまう・・・

- ・荷主のニーズに応えられなくなり、今までどおりの輸送（長距離輸送など）ができなくなる
- ・今までどおりの輸送を継続するためには、さらにドライバーの確保が必要だが、人材が確保できない
- ・必要な時に必要なモノが届かない
- ・トラック事業者が輸送を断られる

というような、運送依頼する側も受ける側も不利な状況が発生します。

物流2024年問題の解消に向けて

○荷主とトラック事業者が連携して取り組んでいただきたいこと

- 1 荷待ち時間、待機時間の削減
→ 予約システムの導入、出荷・受入れ体制の見直しなど
- 2 作業削減など、労働環境の改善
→ パレット化による手荷役作業の削減など
- 3 リードタイムの延長
→ 長距離輸送は中1日を空け、満載での効率的な輸送など

○荷主に協力いただきたいこと

- 1 標準的運賃等による運送契約
→ ドライバーの労働環境改善や働き方改革に取り組むための適正な運賃による運送契約
- 2 運送以外に発生する料金の負担
→ 燃料サーチャージや附帯作業料金、高速道路料金など

トラック・物流Gメンは、トラック事業者が法令に違反する原因となる恐れのある荷主・元請事業者の以下のような行為（違反原因行為）に対して、改善に向けた「働きかけ」「要請」「勧告・公表」を実施しています。



お問い合わせ先

国土交通省 北海道運輸局 自動車交通部 貨物課 011-290-2743

支所	輸送・監査担当	電話番号
札幌運輸支局	輸送・監査担当	011-731-7167
函館運輸支局	輸送・監査担当	0138-49-8863
旭川運輸支局	輸送・監査担当	0166-51-5272
室蘭運輸支局	輸送・監査担当	0143-44-3012
釧路運輸支局	輸送・監査担当	0154-51-2514
帯広運輸支局	企画輸送・監査担当	0155-33-3286
北見運輸支局	企画輸送・監査担当	0157-24-7631

トラック・物流Gメンとは？



令和7年産 共同計算運営の基本事項について

J Aグループの共同計算の運営、管理改善の観点から、「農協向けの総合的な監督指針」が改正され、共同計算に係る運営項目が見直された経過にあります。このことから、J Aの「会計年度をまたぐ共計品目」については重要事項を理事会に付議し組合員の皆様へ周知することとなっておりますので、令和7年4月4日開催の第4回理事会において付議された重要項目についてご報告いたします。

●対象品目について（会計年度をまたぐ共計品目）

米、馬鈴薯、麦、共計白大豆、てん菜、蕎麦

●令和7年産 うるち米の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 ※銘柄（品種名）

(1) うるち一般米（ななつぼし、ふっくりんこ、ゆめぴりか、そらゆき、そらきりり、おぼろづき、大地の星、えみまる）

(2) 酒造好適米（慧星）

2. 加算の実施

(1) イエスクリーン加算：販売実態により

(2) 今金独自共計：蛋白数値格差 6.8%以下 +1,500円以内 8.0%以上 △300円以内

※今金独自共計に係る対象品種・制度の詳細については、対象年度概算払金について理事会議案上程時に決定

(3) 品種・品位格差：販売実態により

3. 共同計算の支出項目

入出庫・保管料 350円/俵（税抜）、施設利用料 200円/俵（税抜）、色選利用料 200円/俵（税抜）、販売手数料 360円/俵（税抜）、検査手数料※（農産物検査手数料）、資材費※（全道共計フレコン及びJ Aフレコン等資材費）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）

4. 精算方針

●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。

●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 うるち加工用米の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) うるち加工用米

2. 共同計算の支出項目

入出庫・保管料 350円/俵（税抜）、施設利用料 200円/俵（税抜）、色選利用料 200円/俵（税抜）、販売手数料 360円/俵（税抜）、検査手数料※（農産物検査手数料）、資材費※（全道共計フレコン及びJ Aフレコン等資材費）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）

3. 精算方針

●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。

●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 うるち輸出米の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) 銘柄：うるち輸出用米（ふっくりんこ、ななつぼし）

2. 共同計算の支出項目

入出庫・保管料 350円/俵（税抜）、施設利用料 200円/俵（税抜）、色選利用料 200円/俵（税抜）、販売手数料 360円/俵（税抜）、検査手数料※（農産物検査手数料）、資材費※（全道共計フレコン及びJ Aフレコン等資材費）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）

3. 精算方針

●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。

●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 特定米穀（くず米）及び色選下米の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) うるちくず米 (2) うるち色選下米

2. 共同計算の支出項目

●うるちくず米 倉庫諸費用 240円/俵（税抜）、販売手数料～（販売高（税抜）－倉庫諸費用（税抜））×3%（税抜）
検査手数料※（農産物検査手数料）

●うるち色選下米 入出庫・保管料 350円/俵（税抜）、施設利用料 200円/俵（税抜）、色選利用料 200円/俵（税抜）、
販売手数料～販売高（税抜）×3%（税抜）
検査手数料※（農産物検査手数料）、資材費※（全道共計フレコン及びJ Aフレコン等資材費）

3. 精算方針

●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。

●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 飼料用米の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) 銘柄：うるち飼料用米（そらゆたか）
2. 共同計算の支出項目
入出庫・保管料 350 円 / 俵（税抜）、施設利用料 200 円 / 俵（税抜）、販売手数料 360 円 / 俵（税抜）、
検査手数料※（農産物検査手数料）、資材費※（全道共計フレコン及び J A フレコン等資材費）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 馬鈴薯の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) 馬鈴薯（男爵薯、きたかむい）
2. 加算の実施
(1) 種子・原種馬鈴薯 M 規格加算金 : 1kg 当たり +2 円加算
(2) 種子・原種馬鈴薯 S 規格個選奨励金 : 1kg 当たり +5 円加算
2. 共同計算の支出項目
機械費 3.4 円 / kg（税抜）、保管料 1.2 円 / kg（税抜）、スチールコンテナ利用料金～9 月 10 日まで 700 円 / 基（税抜）9 月 11 日以降 500 円 / 基（税抜）、販売手数料～品代（販売高－機械費－電気料金－労賃－雑費）×3%（税抜）、電気料金※、労賃※、雑費※、運賃※、市場手数料※、ホクレン手数料※、資材費※、スチールコンテナ洗浄料金※
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 小麦の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 ※銘柄（品種名）
(1) 普通小麦 秋播き小麦（きたほなみ、ゆめちから） (2) 普通小麦 春播き小麦（春よ恋） (3) 普通小麦 規格外小麦
2. 共同計算の支出項目
入出庫料 88.56 円 / 俵（税抜）、施設利用料 200 円 / 俵（税抜）、比重選利用料 400 円（税抜）、販売手数料 324 円 / 俵（税抜）、DON 簡易検査料 3,500 円 / 検体（税抜）、小麦流通円滑化拠出金※（安定流通に係るホクレン拠出金）、
検査手数料※（農産物検査手数料）、成分検査手数料※（灰分・FN 等の検査料）、倉移送運賃※（輸送に係る運賃）、
保管料※（営業倉庫での保管料）、資材費※（J A フレコン等の費用）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 大豆の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 ※銘柄（品種名）
(1) とよまさり（トヨムスメ） (2) つるの子（ゆめのつる、ツルムスメ）
2. 共同計算の支出項目
販売手数料 322 円 / 俵（税抜）、施設利用料 240 円 / 俵（税抜）、検査手数料※（農産物検査手数料）、全道共計支払金※（ホクレン全道共計費用）
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 蕎麦の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 (1) 銘柄：普通蕎麦（キタワセソバ）
2. 共同計算の支出項目
販売手数料～販売高（税抜）×3%（税抜）、施設利用料 180 円 / 俵（税抜）、検査手数料※（農産物検査手数料）、
運賃※（調製委託施設及び販売先への運送費）、玄そば調製料※（調製委託料金）
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

●令和7年産 てん菜の共同計算運営の重要事項

1. 共同計算の実施単位 ※銘柄（品種名）
(1) 移植（プロテウス、ライエン、カーベ） (2) 直播（プロテウス、ライエン、カーベ、バラトン）
2. 共同計算の支出項目
販売手数料 980 円 / 糖量 t（税抜）、全道共計支払金※（共計事務手数料他、ホクレン全道共計費用）
3. 精算方針
●収入項目、支出項目それぞれの要精算額に対して、精算期間中の出荷数量、出荷等級に応じて精算する。精算単価の決定は組合長に一任する。
●収入項目、支出項目（※印以外）に変動がある場合は、理事会で再度審議することとする。

〜実り多き年を願って〜
豊稈祈願祭を斎行



豊稈祈願に参列した役員ら

4月4日に今金八幡神社において豊稈祈願祭が厳かに斎行され、JA今金町の役員13名が参列しました。

豊稈祈願祭とは、農作物の豊かな実りと農業の安全を祈る伝統的な神事です。自然の恵みに感謝し、その年の豊作を神に祈願するこの行事は、古くから全国各地で行われています。

当日は、祝詞奏上など伊藤宮司により厳粛な儀式が執り行われました。参列者一同は、地域の農業が今年も安全で実り多きものとなるよう祈りを捧げました。

JA今金町では、今後も地域農業の発展と組合員の皆様の安寧を願い、こうした伝統行事を大切に継承してまいります。

お米の種まき始まる
神丘地区・河田芳範さん



ハウス内に育苗箱を並べる河田さんの様子

4月8日、今金町の基幹作物であるお米の種まき作業が始まりました。町内で最も早く作業が始まったのは神丘地区の河田芳範さん。

河田さんはクアブラザピリカのレストランでシェフとして活躍しており、繁忙期の兼ね合いから早めの種まきとなりました。同店では自家産米を使った料理も提供し「お米が美味しい」と評判です。

種まき作業は省力化のために置床鎮圧を行ったり、自動苗箱運搬車導入など機械化にも取り組み、母・妻と3人で作業を行っています。道南生まれで今金町の主力品種「ふっくりんこ」を中心に約9haを作付けする予定です。

今後、苗は30日程度の育苗期間を経て、田植えが行われます。

和牛女性部
料理講習会を開催



牛肉コロッケを作る部員らの様子

4月9日、今金町和牛生産改良組合女性部は今金町民センターにおいて料理講習会を開催し、女性部員やNOSA IとJAの職員ら12名が参加しました。

同講習会は、和牛の消費拡大を図るとともに、和牛生産の知識向上を目指して毎年企画されています。今回料理したのは「牛肉とごぼうの混ぜご飯」「牛肉コロッケ」など6品で、部員らが手際よく調理しました。男性職員も調理に参加し、手慣れた様子に女性部員から褒められる場面もありました。

調理した料理は参加者らで昼食として食し、近況などを報告しあうて交流しました。昼食後にはNOSA Iによる勉強会も開かれ、充実した料理講習会となりました。

ミニトマト振興会
育苗講習会を開催



苗立ちの状態を確認する会員らの様子

4月15日、今金町ミニトマト振興会は育苗講習会を開催しました。会場は同振興会会長の山本智明さんの育苗ハウスで行われ、会員ほか約20名が参加しました。

苗作り（育苗期）は収穫量に大きく影響を与える大事な時期であるため、同振興会では毎年講習会を開催しています。

講習では、檜山農業改良普及センター檜山北部支所より春先の天候経過を踏まえた温度管理・水管理などについて学びました。昨年からの発生が確認されているトマトキバガの注意点と対策方法も共有しました。

また、実際に育苗中のミニトマト苗を見学し、育苗土の違いによる根張り比較なども行いました。

令和7年度

人事異動

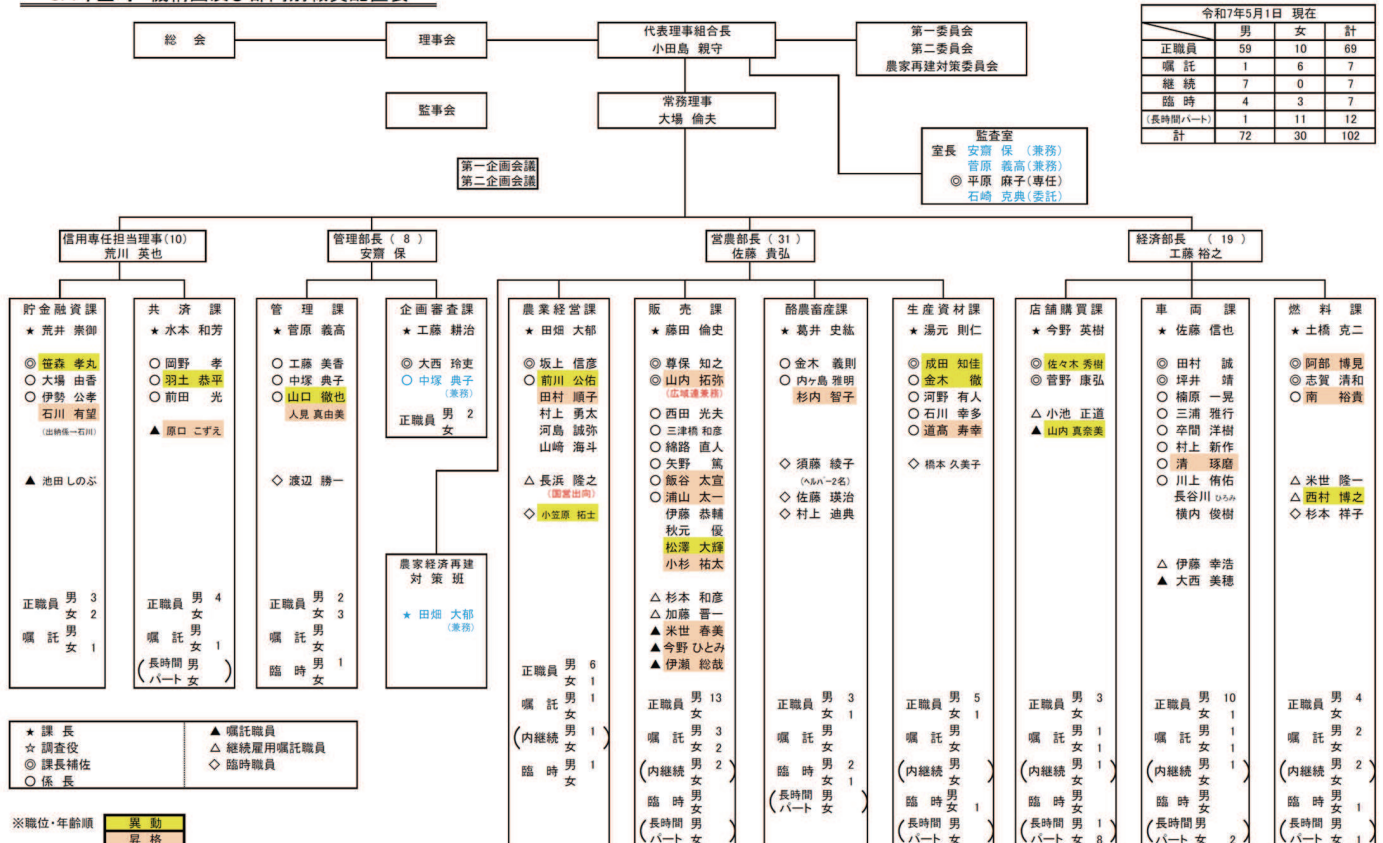
のお知らせ

〔5月1日付〕

◆佐々木 秀樹	店舗購買課 課長補佐 (酪農畜産課 課長待遇調査役)	◆飯谷 太宣	販売課 係長 (販売課) (昇格)
◆成田 知佳	生産資材課 課長補佐 (貯金融資課 課長補佐)	◆道高 寿幸	生産資材課 係長 (生産資材課) (昇格)
◆笹森 孝丸	貯金融資課 課長補佐 (共済課 課長補佐)	◆清 琢磨	車両課 係長 (車両課) (昇格)
◆金木 徹	生産資材課 係長 (管理課 係長)	◆浦山 太一	販売課 係長 (販売課) (昇格)
◆羽土 恭平	共済課 係長 (販売課 係長)	◆南 裕貴	燃料課 係長 (燃料課) (昇格)
◆前川 公佑	農業経営課 係長 (貯金融資課 係長)	◆人見 真由美	管理課 (管理課 嘱託職員) (昇格)
◆山口 徹也	管理課 係長 (農業経営課 係長)	◆杉内 智子	酪農畜産課 (酪農畜産課 嘱託職員) (昇格)
◆松澤 大輝	販売課 (農業経営課)	◆田村 順子	農業経営課 (農業経営課 嘱託職員) (昇格)
◆西村 博之	燃料課 継続嘱託職員 (生産資材課 継続嘱託職員)	◆石川 有望	貯金融資課 (貯金融資課 嘱託職員) (昇格)
◆山内 真奈美	店舗購買課 嘱託職員 (昇格) (生産資材課 臨時職員)	◆小杉 祐太	販売課 (販売課 嘱託職員) (昇格)
◆伊瀬 総哉	販売課 嘱託職員 (中途採用)	◆米世 晴美	販売課 嘱託職員 (販売課 臨時職員) (昇格)
◆小笠原 拓士	農業経営課 臨時職員 (新規採用)	◆今野 ひとみ	販売課 嘱託職員 (販売課 臨時職員) (昇格)
◆阿部 博見	燃料課 課長補佐 (燃料課 係長) (昇格)	◆原口 こずえ	共済課 嘱託職員 (共済課 臨時職員) (昇格)
◆山内 拓弥	販売課 課長補佐 (販売課 係長) (昇格)		

※() 内は前職

JA今金町 機構図及び部門別職員配置表



JAバンクからの大切なお知らせ

ATMなどのサービスを 一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、

誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなどのサービスを一時休止させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



©よりぞう

休止日

すべてのサービスが休止

道内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能

5.11

日

全取引休止
6:30-
12:00

5.17

土

全取引休止
21:00-
24:00

5.18

日

全取引休止
0:00-
8:00

8.16

土

全取引休止
21:00-
24:00

8.17

日

全取引休止
0:00-
8:00

9.14

日

全取引休止
終日

9.15

月・祝

全取引休止
0:00-
12:00

9.27

土

一部取引休止
15:00-
24:00

9.28

日

一部取引休止
0:00-
12:00

2025年
(令和7年)

休止する サービス



JAバンクのATM

他金融機関・
コンビニなど提携ATMJAネットバンク
サービス

ジェイデビット



現金のお引き出しはお早めに。

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、
あらかじめ現金をお引き出しいただくなどのご準備を
お願い申し上げます。

※JA(店舗・ATM)、他金融機関・コンビニなどの提携ATMによっては、ご利用可能日・時間・サービスが、異なる
場合がございます。詳しくは、JA窓口・ホームページなどでご確認ください。※本件は2025年2月28日の情報を
基に作成しており、変更が生じた場合は速やかにJAバンクホームページへ変更内容を掲載いたします。

詳しくはJA窓口へ

(JAお問い合わせ先)

JA今金町 貯金融資課

TEL 0137-82-0211

[JAバンクのホームページ] <https://www.jabank.org>